

# まほろば秦野通信

令和元年7月23日

タイトル	<b>8年ぶりに秦野で開催 第43回相模ささら踊り大会</b>
When (いつ)	7月24日(水曜日) 午後1時半～4時
Where (どこで)	総合体育館(平沢101-1)メインアリーナ
Who (だれが)	主催:相模ささら踊り連合会(6市8保存会で構成) 秦野市、秦野市教育委員会 共催:神奈川県民俗芸能保存協会 後援:神奈川県教育委員会 6市8保存会:綾瀬ささら踊り保存会(綾瀬市)、葛原芸能保存会(藤沢市)、愛甲ささら踊り盆唄保存会(厚木市)、遠藤民俗芸能保存会(藤沢市)、足柄ささら踊り保存会(南足柄市)、長谷ささら踊り盆唄保存会(厚木市)、海老名ささら踊り保存会(海老名市)、秦野ささら踊り保存会(秦野市) ※開催市の保存会会長が連合会長
What (なにを)	県指定の無形民俗文化財である「ささら踊り」の伝承及び保存の担い手が一堂に会し、技量の向上と親睦を深めます。 「ささら踊り」は、旧相模国内でビンササラ・小太鼓を打ち鳴らして行う特色ある踊りです。「盆踊り」や「盆唄」と称する女性だけの踊りとして、江戸時代からありました。大正時代に一度途絶えましたが、その後、6市8保存会の尽力により復活し、保存・継承されています。現在では、「ささら踊り」、「ささら盆踊り」と呼ばれています。
How (どのように)	
Why (なぜ)	昭和52年に藤沢市立遠藤公民館で開催後、会場を各保存会で持ち回り年1回の公演を行っています。今年は秦野市で開催し、共催者「神奈川県民俗芸能保存協会」創立50周年記念大会という位置付けもされています。
過去の実績	秦野市での開催は、今回で6回目
今後の取り組み	来年の大会は、海老名市で開催
問い合わせ	生涯学習課 文化財・市史担当 担当:金澤 電話0463(87)9581